

# 農山漁村振興交付金

【令和6年度予算概算決定額 8,389(9,070) 百万円】  
(令和5年度補正予算額 525百万円)

## <対策のポイント>

少子高齢化・人口減少が進む農山漁村において、「しごと」「くらし」「活力」「土地利用」の観点から農村振興施策を総合的に推進することにより、関係人口の創出・拡大を図るとともに、農林水産業に関わる地域のコミュニティの維持と農山漁村の活性化及び自立化を後押しします。

## <政策目標>

都市と農山漁村の交流人口の増加（1,540万人〔令和7年度まで〕）等

## <事業の全体像>

農山漁村発イノベーション対策		農山漁村地域				中山間地域等	
しごと	活力	都市農業機能発揮対策				情報通信環境整備対策	
農山漁村発イノベーション推進事業		農山漁村発イノベーション創出支援型		農泊推進型		山村活性化対策	
地域活性化のための活動計画づくりや農山漁村の地域資源を活用し、新たな価値を創出する取組等を支援します。		地域活性化のための活動計画づくり※ ※ 農山漁村振興交付金の全ての対策について活用が可能		景観等を利用した高付加価値コンテンツの開発 障害者等の農産物栽培技術の習得		振興山村での地域資源を用いた地域経済の活性化の取組を支援します。	
農山漁村発イノベーション整備事業		定住促進・交流対策型、産業支援型		古民家等を活用した滞在型施設の整備 障害者等が作業に携わる生産施設の整備		通信施設の整備	
(関連事業) 農山漁村発イノベーション委託調査事業		農林水産物加工・販売施設の整備		集出荷・貯蔵・加工施設の整備		山菜を利用した商品開発	
中山間地農業推進対策		くらし	最適土地利用総合対策		土地利用		
収益力向上や販売力強化等に関する取組、複数の集落の機能を補完する農村RMOの形成、デジタル技術の導入・定着を推進する取組を支援します。		高収益作物の導入 農村RMO形成に向けた取組 栽培技術のeラーニング	土地利用構想の作成 農地の粗放的利用		農地の粗放的利用		

「コミュニティの維持と農山漁村の活性化・自立化